

平成 29 年度 青森県子どもの貧困対策等推進委員会

子どもを取り巻く現状

平成 29 年 8 月
青森県健康福祉部こどもみらい課

子どもを取り巻く現状

1 子どもの貧困に関する指標

No.	指 標	計画策定時 現状値	直近の 現状値
1	生活保護世帯に属する子供の高等学校等進学率	88.9% (H25)	91.1% (H28) ↗
2	生活保護世帯に属する子供の高等学校中退率	4.0% (H25)	2.4% (H28) ↘
3	生活保護世帯に属する子供の大学等進学率	19.5% (H25)	15.6% (H28) ↘
4	生活保護世帯に属する子供の就職率(中学校卒業後)	3.4% (H25)	2.0% (H28) ↘
5	生活保護世帯に属する子供の就職率(高等学校卒業後)	66.3% (H25)	63.1% (H28) ↘
6	児童養護施設の子供の進学率(中学校卒業後)	96.7% (H26)	100.0% (H28) ↗
7	児童養護施設の子供の就職率(中学校卒業後)	0.0% (H26)	0.0% (H28) →
8	児童養護施設の子供の進学率(高等学校卒業後)	11.8% (H26)	17.4% (H28) ↗
9	児童養護施設の子供の就職率(高等学校卒業後)	82.4% (H26)	78.3% (H28) ↘
11	スクールソーシャルワーカーの配置人数	17人 (H27)	21人 (H28) ↗
12	スクールカウンセラーの配置率(小学校)	18.9% (H27)	21.6% (H28) ↗
13	スクールカウンセラーの配置率(中学校)	65.0% (H27)	76.9% (H28) ↗
14	就学援助制度に関する周知状況 ・毎年度の進級に学校で就学援助制度の書類を配布している市町村の割合	68.3% (H26)	65.9% (H27) ↘
15	就学援助制度に関する周知状況 ・入学時に学校で就学援助制度の書類を配布している市町村の割合	65.9% (H26)	61.0% (H27) ↘
16	(公財)青森県育英奨学会奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち、奨学金の貸与を認められた者の割合	100.0% (H26)	100.0% (H28) →
17	母子父子寡婦福祉資金修学資金貸与基準を満たす希望者のうち、資金貸与を認められた者の割合	母子世帯 100.0% 父子世帯 100.0% (H26)	母子世帯 100.0% 父子世帯 100.0% (H28) →

○生活保護世帯に属する子供について

- ・高等学校等進学率は、平成 28 年度は 91.1%となり、計画策定時より 2.2 ポイント上昇
- ・大学等進学率は、平成 28 年度は 15.6%となり、計画策定時より 3.9 ポイント低下

○児童養護施設の子供について

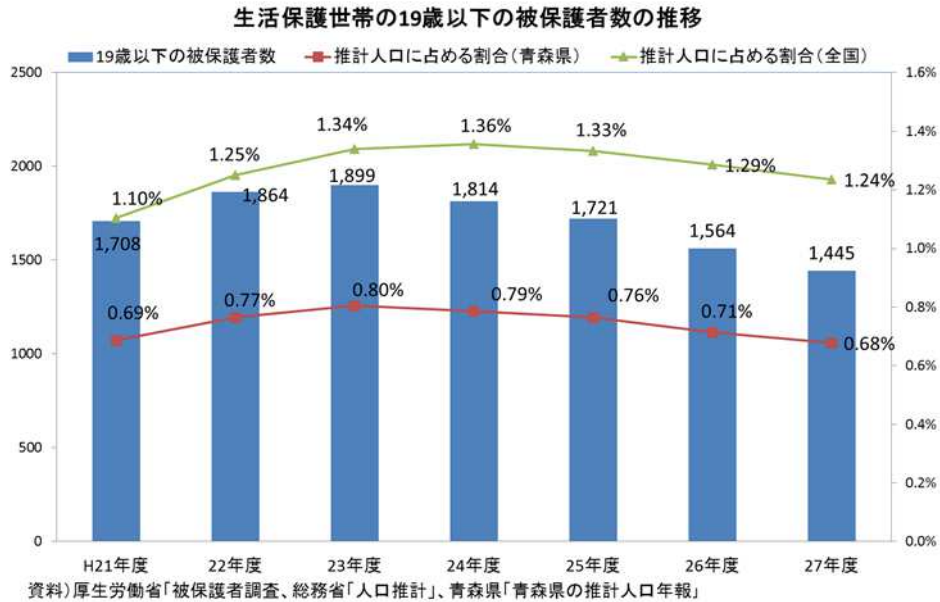
- ・中学校卒業後の進学率は、平成 28 年度 100%となり、計画策定時より 3.3 ポイント上昇
- ・高等学校卒業後の進学率は、平成 28 年度 17.4%となり、計画策定時より 5.6 ポイント上昇

○スクールカウンセラーの配置率について

- ・小学校の配置率は、平成 28 年度 21.6%となり、計画策定時より 2.7 ポイント上昇
- ・中学校の配置率は、平成 28 年度 76.9%となり、計画策定時より 11.9 ポイント上昇

子どもを取り巻く現状

2 生活保護世帯における19歳以下の被保護者数 (子どもの貧困に関する指標 NO. 1~5 関係)



- ・ 本県の生活保護世帯における19歳以下の被保護者数は、平成24年度以降減少し、平成27年度は1,445人
- ・ 本県の19歳以下の人口に占める被保護者数の割合は、平成24年度以降減少し、平成27年度は0.68%
- ・ 全国の19歳以下の人口に占める被保護者数の割合は、平成25年度以降減少し、平成27年度は1.24%

3 社会的養護児童数 (子どもの貧困に関する指標 NO. 6~9 関係)

社会的養護児童数

(4月1日現在)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
児童養護施設	335	350	349	337	311	300	312	275	262	232	220
乳児院	33	33	32	22	29	26	17	18	21	26	20
児童自立支援施設	15	13	11	14	14	12	10	7	7	6	9
児童心理治療施設 (情緒障害児短期治療施設)	1	0	8	1	17	21	24	22	20	25	24
里親	47	43	45	55	52	53	53	60	59	64	62
自立援助ホーム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	431	439	445	429	423	412	416	382	369	353	335

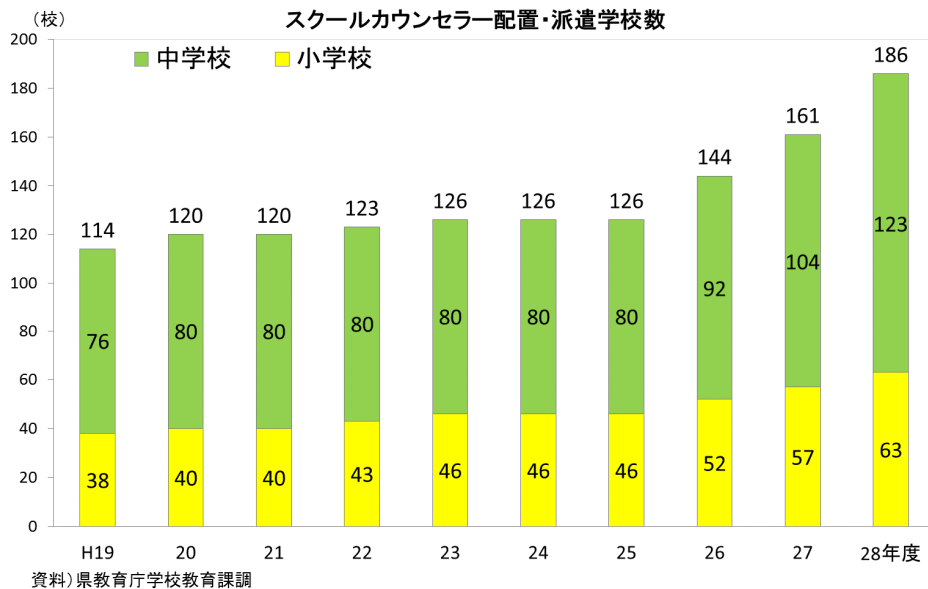
資料) 県こどもみらい課調

※H26年までは「児童相談」、27年は措置児童名簿より

- ・ 本県の社会的養護児童数は減少傾向で推移
- ・ 平成29年4月1日現在、335人となっており、平成27年より34人の減少
- ・ 児童養護施設が220人と65.7%を占めている

子どもを取り巻く現状

4 スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー 配置・派遣学校数 (子どもの貧困に関する指標 NO. 11~13 関係)



- ・ 本県のスクールソーシャルワーカーの配置状況は、平成 28 年度は 21 名となり、平成 27 年度より 4 名増加
- ・ 本県のスクールカウンセラーの配置・派遣状況は、平成 28 年度は小学校が 63 校、中学校が 123 校と、3 年連続で増加

5 要保護・準要保護児童生徒数、就学援助数の推移 (子どもの貧困に関する指標 NO. 14~15 関係)

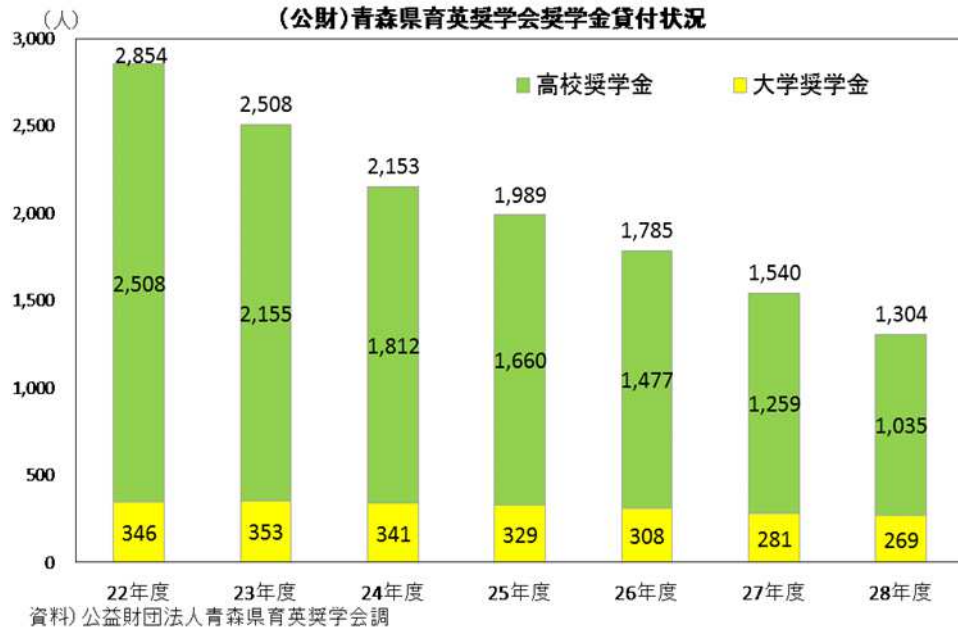


- ・ 本県における要保護・準要保護児童生徒数は、近年増加傾向であったが、平成 26 年度は 18,552 人となり、平成 25 年度より 1,067 人の減少
- ・ 本県の就学援助率は平成 18 年度以降全国を上回る状況が続いており、平成 26 年度は 18.4%と全国を 3 ポイント上回る

子どもを取り巻く現状

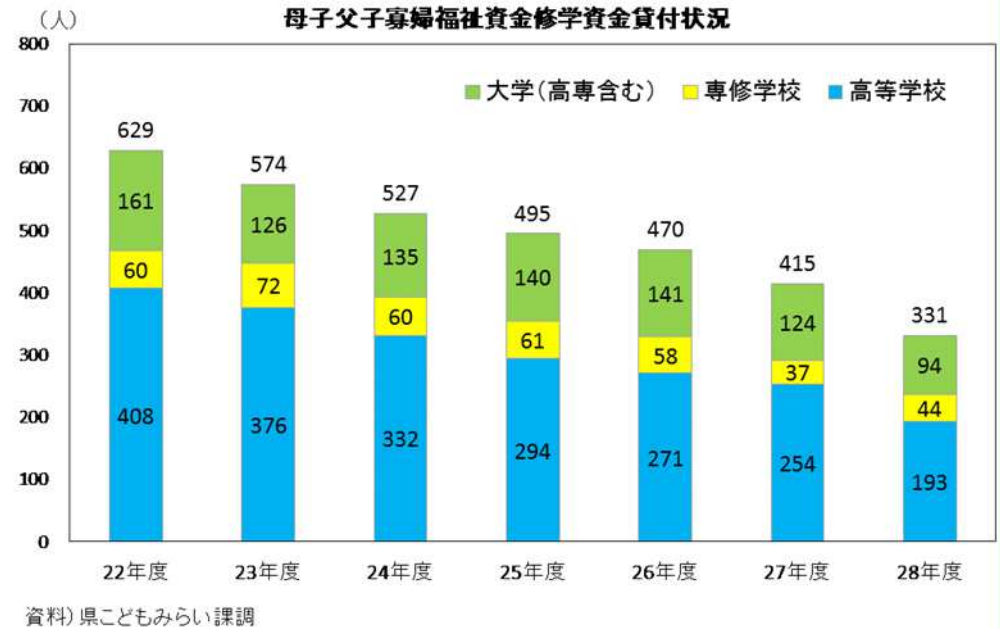
6 奨学金等の状況(子どもの貧困に関する指標 NO. 16~17 関係)

(1) 青森県育英奨学会奨学金貸付状況



- ・青森県育英奨学会の奨学金の貸付状況は、高校奨学金、大学奨学金とも減少傾向が続く
- ・平成28年度は、大学奨学金貸与者数が269人、高校奨学金貸与者数は1,035人の合計1,304人であり、平成26年度より481人の減少

(2) 母子父子寡婦福祉資金の貸付状況



- ・本県における母子父子寡婦福祉資金の就学資金の貸付状況は、平成22年度以降減少傾向が続く
- ・平成28年度は大学が94人、専修学校が44人、高等学校が193人の合計331人であり、平成26年度より139人の減少

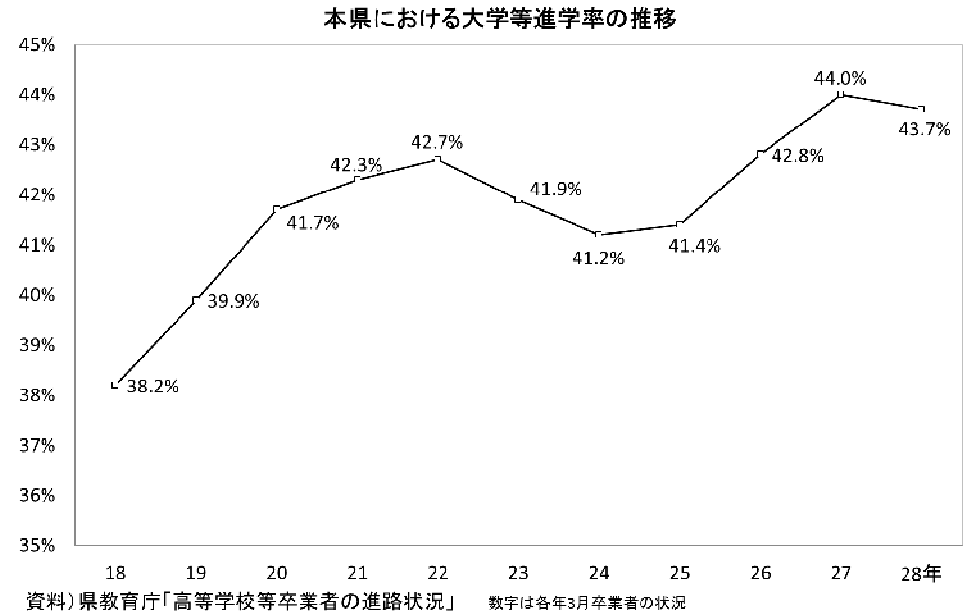
子どもを取り巻く現状

7 児童扶養手当受給者数（参考）



- ・平成28年度は、総受給者数が15,467人、うち、母子世帯が13,617人で全体の88.0%であり、父子世帯は1,347人で全体の8.7%である
- ・平成23年度の17,664人をピークに以降減少が続いている

8 大学等進学率（参考）



- ・本県の高等学校（全日制・定時制過程）の卒業者の大学等進学率は、平成28年は43.7%となり、平成27年度より0.3ポイント低下
- ・全国の大学等進学率は54.7%であり、本県は全国より11.0ポイント低い

子どもを取り巻く現状

9 子どもの貧困率



- ・平成27年の子どもの貧困率は13.9%と、平成24年より2.4ポイント低下したものの、依然約7人に1人の子どもが貧困の状態
- ・子どものいる現役世帯のうち、大人が一人の世帯の貧困率は、平成27年で50.8%と、平成24年より3.8ポイント低下
- ・生活意識では、生活が苦しいとした世帯は、全世帯のうち、56.5%、母子世帯では82.7%を占める

○19歳以下の被保護者数や要保護・準要保護児童生徒数の減少や子どもの貧困率が低下するなど、改善している項目もある

○一方、母子世帯の82.7%は生活が苦しいとしており、子どもたちの厳しい状況は続いている



○貧困世帯で育った子どもが、学習、進学、医療などの面で不利な状況に置かれることにより、その将来も貧困状態から抜け出せない



すべての子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう、総合的な施策の推進が重要